

三島中央病院だより



源兵衛川 撮影者 齋田 英之



Index

- | | |
|--|--|
|  理事長挨拶 |  最新鋭フラットパネル式透視装置の紹介 |
|  特集：連携医療支援室の役割とは？ |  栄養課からのワンポイント栄養学 |
|  井上悟先生の紹介 |  編集後記 |
|  リハビリテーション課の紹介 |  外来担当医表 |
|  ドクターの小話 |  志仁会理念 |

理事長挨拶



理事長 関 伸二

病院だよりも創刊号を発刊して丸5年、今発刊で20号という節目を迎えました。この間病院も日本医療機能評価機構の審査受審(Vol.5)、整形棟の増築、「関病院」から「三島中央病院」への名称変更、鈴木副院長が新院長に就任するなど、様々なことを実施してまいりました。また、ハード面ではMRI(1.5テスラ)・患者さんへの負担が少なく冠動脈の撮影のできるCT(64列MSCT)・X線テレビ(フラットパネル式)と、最新機器への更新を図り昨年より待ち時間短縮・業務の効率化を目指しオーダーリングシステムを導入いたしました。

このように各種事業を実施してまいりましたが、まだ多くの課題も存在しております。それらを一一つ解決していくことが重要と考えています。そこで今年度はより地域に密着した医療の提供を図るため医療連携の強化、さらには職員の接遇教育に力点を置き、今まで以上に患者さんの満足度の高い病院を目指すことを目標に掲げました。まだまだ若い病院で、これからの病院です。皆様の叱咤激励のもと、なお一層のご期待に添うよう頑張っております。本院の運営方針の中にある、“親切・丁寧・確実な医療”を実践し、来院して下さいました患者さん、ご紹介下さいました先生方、それぞれに満足して頂ける病院を目指し、院長はじめ職員一丸となって努力して参りたいと思っています。今後とも宜しくお願いいたします。

特集

『連携医療支援室』ができました！

今までの医療連携室をよりパワーアップさせ『連携医療支援室』としてスタートします。

現在の医療連携室を「連携医療支援室」へ名称変更し、また5月よりスタッフを増員し、従来の機能は残したまま、パワーアップを遂げる予定です。

メンバーは、室長1名(兼任)を筆頭にサポート事務2名の合計3名体制となり、より患者さんや近隣医療機関の先生方のお役に立てるよう頑張っております。

いままでの違い

医療連携

から

連携医療

へ

医療機関主導の連携

患者さんが主体の連携

⇒地域一体がチームとなる医療

地域全体が一つの医療機関という考え方



「連携医療支援室」では、紹介患者さんの受診の予約・受付・案内など、紹介患者さん全般に関すること以外にも、パイプ役として、近隣のかかりつけ医の先生や他の医療機関への紹介も行います。適切な医療が受けられるよう、患者さんの病状に合った医療機関への紹介を行います。

院内で行われている「チーム医療」を地域へ広げることによって、適切な時に、適切な医療を、適切な場所で受けられる、というメリットが生まれます。地域全体が一つの医療機関であるという考え方は、専門性を活かし治療効果を高めると同時に、限りある医療資源を有効活用するためにも必要なことです。

救急で来院される患者さんに対するサポートも今後展開していく予定です。

【医療機関の皆さまへ】

連携医療支援室は近隣医療機関の先生方との連携医療業務の窓口です。紹介患者さんの予約や連携医療に関することは、連携医療支援室までお願いいたします。連携医療強化を推進すべく努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。また、紹介患者さんに関しましては、通常予約も行ってありますが、専用窓口で受診いただけるように整備しているところです。

是非ともご協力をお願いいたします。

【ご紹介患者さんの状態をお伝えいたします】

ご紹介いただいた患者さんの状態は、返書という形で徹底いたします。

【先生方へのご紹介を推進します】

ご紹介いただいた患者さんはもちろんのこと、病状が安定した患者さんも積極的に先生方へご紹介させていただきます。

連携医療支援室 担当スタッフ：鈴木映恵(すずきあきえ)・尾林佳奈子(おばやしかなこ)
055-971-4133 (代表) までお願いします。

整形外科部長 井上悟先生の紹介



井上悟先生

4月1日より当院の常勤として着任いたしました。私は出身が裾野市ですので地元に戻ってきた感があります。当院の理念に「急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します」とありますように、地域の皆様のお役に立てるよう、さらには恩返しができるように尽力したいと思っております。整形外科では運動器（骨・関節・靭帯）疾患を対象にしております。四肢関節の痛み、腰痛、肩こりなどありましたらご相談ください。どうぞ宜しくお願いいたします。

※ 4月より外科に鈴木 ^{まもる}衛先生が着任致しました。
詳細は次号にてご紹介します。

リハビリテーション課の紹介

当院のリハビリテーションでは、主に急性期の入院患者と急性期から維持期の外来患者のリハビリを行っています。現在、理学療法士4名、作業療法士1名、言語聴覚士2名の計7名により取り組んでいます。

・対象疾患

骨・関節疾患（運動器疾患）、脳血管疾患

・治療内容

運動療法：関節可動域、筋力、バランス能力、痛みの改善のために行い日常生活動作能力を高めます。

物理療法：温熱や電気（干渉波など）を利用して疼痛や循環を改善します。

日常生活動作訓練：基本動作（寝返る・起き上がる・座る・立ち上がる・立つ）や歩行を円滑に行うために必要な指導や訓練を行います。

作業療法：社会生活をする上で、必要とする、あるいは目標とする機能を作業を通して獲得したり、障害の程度を和らげるために行われます。具体的には

- ①機能的作業療法
- ②日常生活動作（ADL）訓練と家事・生活関連動作（APDL）訓練
- ③職業前評価と訓練
- ④支持的作業療法
- ⑤認知行為（高次脳機能障害）に対する作業療法などに分けられます。

言語聴覚療法：脳血管疾患等によって生じた言語の障害に対し、コミュニケーション能力の改善のための訓練を行います。

摂食機能療法：摂食・嚥下障害（食べること・飲み込むことの障害）の改善のための訓練や、食事の形態の調整、食べる時の姿勢の指導などを行います。

以上、患者さんのニーズに応えるべく日々頑張っています。



ドクターの小話

『あっ！腰が痛い！！ 動けな〜い！！』 さあ どうしましょう!?

「急性腰痛症」

急な痛みでも、慌てないで下さいね。家に腰用のコルセットがあるようでしたら、痛いところを中心に着けましょう。サラシでも代用できます。冷えも大敵なので、下着などで腰の保温にも努めましょう。また、常備薬で頭痛薬などの鎮痛剤があるようでしたら飲んでみます。シップなどをして安静にしてください。動けるようでしたら、整形外科を受診しましょう。

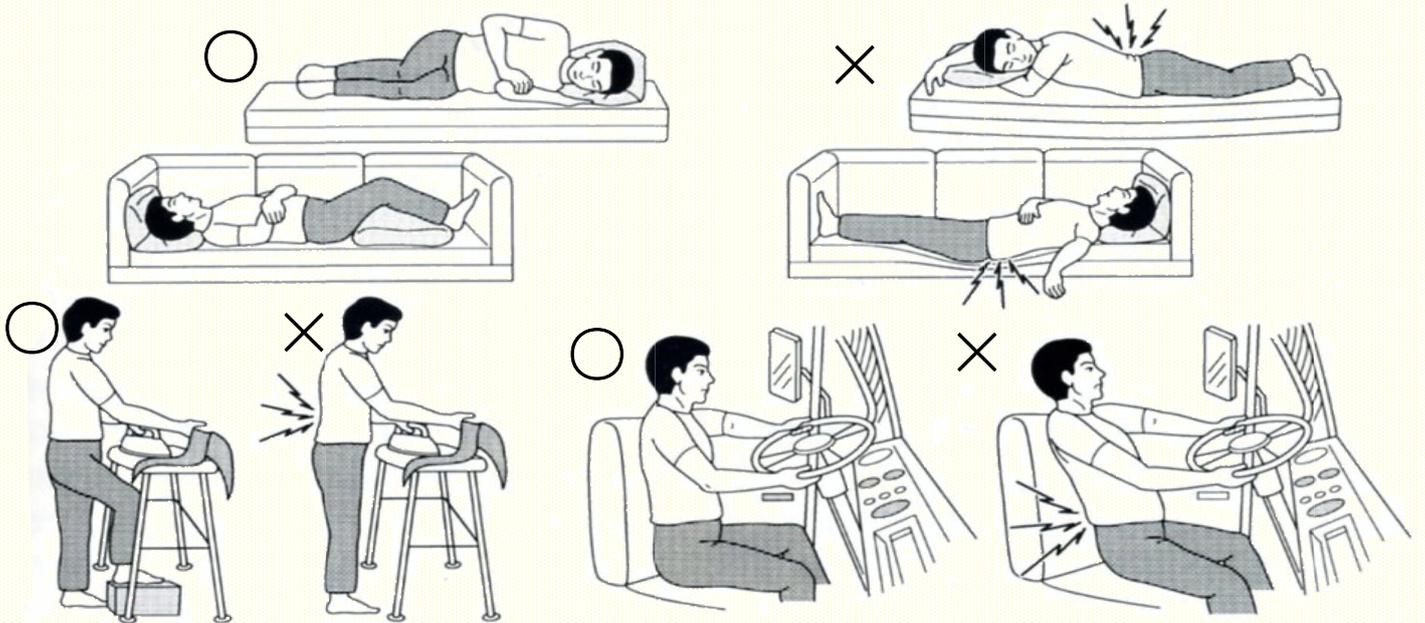
「あなたの骨は大丈夫？ 骨粗鬆症のある高齢者の場合」

ご高齢の方は、布団の上げ下ろしやスーパーの買い物袋をヒョイと持ったなどの何気ない動作で急に腰痛が生じることがあります。骨がもろくなる骨粗鬆症があると、そんなことでも腰椎の骨折（腰椎圧迫骨折）がおきてしまいます。コルセットやサラシを巻き、早めに整形外科外来を受診してください。状態によっては、入院が必要になることもあります。

「腰が痛いときにリハビリをしてもいいの？」

大体3日くらいの安静の後、腰痛が残っている場合には運動療法や温熱などの物理療法をおこなうのが一般的です。高齢者の圧迫骨折については、入院し、2週間くらい安静を保っていただき、その後痛みの程度により歩くリハビリが始まります。

日常生活の注意点（良い姿勢と不良姿勢）



整形外科師 大島 千枝

最新鋭フラットパネル式透視装置の紹介



若葉がやわらかい緑色で芽吹いている4月に三島中央病院に新しい装置が導入されました。

一昨年前の1.5テスラMRI、昨年の64列マルチスライスCTに続く最新医療機器導入計画の第3弾“フラットパネル式透視装置”です。難しい話はさておき一言で紹介すると、この装置は患者にやさしく、綺麗な画像を映し出す装置です。CTやMRと違いあまり目にする装置ではありませんが、おもに造影検査や、外科治療になくてはならない装置で縁の下の力持ち的存在です。

栄養課からのワンポイント栄養学

春野菜～にんにくの芽～

冬から春にかけて にんにくの花芽と球が成長し、その球を大きく育てるため若い茎を切ったものが「にんにくの芽」です。和食ではあまりなじみがありませんが、中華料理などで召し上がったことがある方も多いでしょう。にんにく独特の香りの成分「硫化アリル」は殺菌作用・抗菌作用が高く、風邪予防にも効果的です。

また、ビタミンB1の吸収を高める豚肉などと一緒に摂ると、疲労回復効果があります。高価なサプリメントや健康食品に頼らずに、野菜の効用を生かした毎日の食事で体調を整えましょう。にんにくの芽を使ったメニューをご紹介します

にんにくの芽と杏の塩炒め

ごま油で炒めて最後に塩味で整えて。しいたけ・人参をいれても美味

にんにくの芽と牛肉の中華炒め

中華の定番料理、オイスターソースがポイントです。

にんにくの芽のカニあん

茹でたにんにくの芽に鶏がらだしを加え塩で整え、卵白でとじたカニあんをかけます。

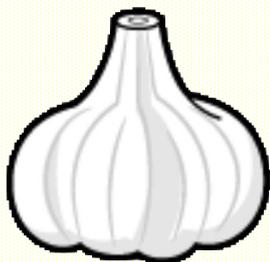
個性の強いにんにくの芽とあっさりカニあんが意外マッチ！

にんにくの芽とわかめの和え物

茹でたにんにくの芽と戻した若布を、醤油とゴマ油で和えるだけ。最後にゴマをふりかけて。手軽に作れる定番和え物もにんにくの芽を使って新鮮な一品に。

にんにくの芽と長芋の和風サラダ

にんにくの芽は茹でて、長芋は太めの千切りに。マヨネーズとポン酢をあわせたなかにサククリと和えます。器に盛ったら海苔を散らして。長芋の粘りがにんにくの芽とよくからみます。味が濃いようでしたらだし汁で少し薄めるとまろやかにまります。



調理のコツは、しゃきっとした歯ごたえを生かすため炒める際は手早く炒めましょう。

また少し筋っぽいので、茹でる場合は水からゆでると軟らかくなります。

栄養課長 鈴木 充子

編集後記



4月に入り急に暖かい日が多くなって来たように思われます。皆様はいかがお過ごしでしょうか？ おかげさまで当院広報誌も20号を迎えることができました。現在、三島中央病院広報誌は年に4回(1月・4月・7月・10月)の各月1日に発行していますが、これからもより一層タイムリーな話題を紙面に取り入れていきます。これからも一層の応援をお願いします。

広報委員一同

アクセス

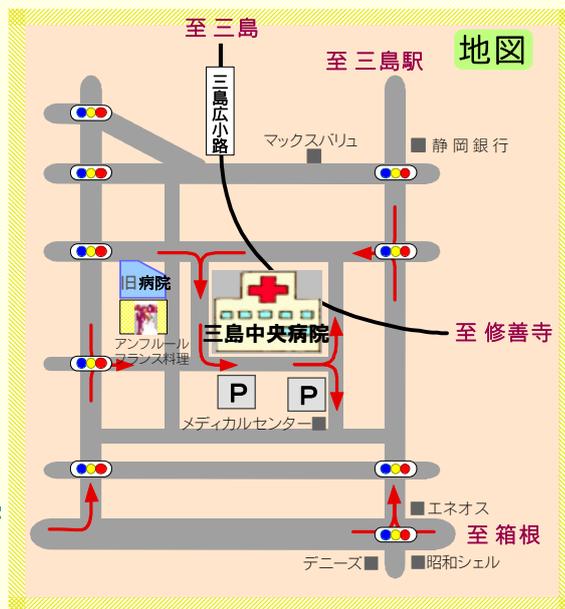
静岡県三島市緑町 1 - 3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で 5 分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)
三島広小路駅下車徒歩 3 分

TEL : 055-971-4133

FAX : 055-972-9188

URL : <http://mchp.or.jp>



診療時間

	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9 : 00 ~ 12 : 00	9 : 00 ~ 12 : 00	休 診
午後	15 : 00 ~ 18 : 00	14 : 00 ~ 16 : 00	休 診

※ 学会・緊急手術のため
担当医・診療時間の変更
となる場合があります

外来担当医表

2009. 4. 1 現在

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【内科】 部長：菊地 宏久 【循環器内科】 部長：鈴木 清文	午前	鈴木清文 (循内) 伊藤(循内)	菊地(内) 権田(内) 鈴木清(循内)	青山(内) 交替制(循内)	永野(内) 鈴木清(循内) 古賀(循内)	柳町(内) 伊藤(循内)	第1・2筒井(内) 第3・4・5内科 交代制 鈴木(循内)
	午後	菊地(内) 循環器検査 (予約制)	権田(内) 鈴木清文 (循・内)	受付17時まで 青山(内) 循内予約のみ	永野(内) 循環器検査 (予約制)	柳町(内) 古賀 (循・内)	内科 休診 循環器検査 (予約制)
	※午後の初診受付は17時00分までとなります。 ※予約診療を基本としております。初診での予約は電話にて承ります。 予約外でお越しの方はお待ちさせていただきます。ご了承ください。						
【外科】 【消化器外科】 【肛門外科】 部長：水崎 馨	午前	水崎	斉藤	水崎	鈴木 衛	斉藤	水崎
	午後	検査	手術	手術	検査	手術	検査
【整形外科】 部長：井上 悟	午前	井上幸雄 (第1・2・3・5) 大島 金子(第4のみ)	井上幸雄 (第4のみ) 井上悟(毎週) 金子 (第1・2・3・5)	井上 悟 大島	井上 幸雄 大島	井上 幸雄 一色	井上 悟 (毎週) 柳本 第2 (第2のみ2診)
	午後	井上悟 (第1・2・3・5) 大島 金子(第4のみ)	手術	井上 悟	手術	井上 幸雄 一色	休 診
	※午後の受付は17時までとなります。 ※第4月曜日は井上(幸)が休診・金子の診療となります。 ※第4火曜日の午前は金子が休診・井上(幸)の診療となります。 ※土曜日は第2：井上(悟)・柳本の2診 第1・3・4・5：井上(悟)のみとなります。午後は休診です。						
【脳神経外科】 部長：中川 修	午前	中川	中川	中川	吉野	中川	中川
	午後	▲中川	検査	▲中川	▲吉野	▲中川	▲中川
	▲印・・・初診と救急の患者様のみの対応とさせていただきます						
【耳鼻咽喉科】 部長：立松 正規	午前	関・石田	関	関・立松	石田	関・石田	関・立松・石田
	午後	関・石田	立松	関・立松	石田/立松	関・石田	立松・石田
	※木曜日午後は手術のため担当医師が変更になる場合があります。 ※金曜日の午後の診療は石田医師のみの場合があります。						

志仁会理念	当法人は急性期医療・介護サービスを中心に個々のケースに適応できる医療を目指します また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します
病院理念	急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します
病院運営方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者さんの権利を十分尊重し、心のかもった安全な医療を実践します 2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します 3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します 4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます 5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します
看護部理念	<p>三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。</p> <p>看護の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します 2. 私達は、「KOMI理論」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの「持てる力」が十分発揮できるように生活過程を整えます 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出せる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします 5. 私達は、患者さん・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します

患者さんとの パートナーシップを 強化するために	<p>医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。</p> <p>当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです」という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。</p> <p>お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思っております。</p>
患者さんの権利	<p>当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2. 医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3. 医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたくうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4. 機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5. 尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへのお願い	<p>当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。